

げんさい未来塾卒塾生の活躍実績

令和5年12月末現在

	県の施策・取組名	卒塾生の活躍内容	令和5年度取組	令和5年度実績	令和4年度実績	〈参考〉県担当課
1	市町村防災担当職員向け研修	市町村が開催する、職員向けの研修における講師（市町村委託）	・市町村担当者会議等の場を活用し、県担当課から市町村へ、卒塾生の登用を促していただく。 ・センター教員が講師として市町村へ招聘される機会に、センター教員から当該市町村へ、卒塾生の登用を働き掛ける。 例) 講師のサポート役としての登用 役割分担した上での講師登用	講師：1名（1団体）	講師：1名（1市）	危機管理部 防災課
2	女性等の視点を踏まえた避難所運営推進事業	事業に取り組む市町村が、実施に当たり開催する検討会への参加	・補助金申請の事前協議等において、当該市町村へ卒塾生リストを情報提供し、登用を働き掛けていただくよう、県担当課へ要請する。	検討会参加：1名（1市）		危機管理部 防災課
3	外国人防災リーダーの育成・活用	県が開催する、外国人防災リーダー研修における講師（県委託）	・県担当課からセンター教員へ相談等があった場合に、センター教員から県担当課へ、卒塾生の登用を引き続き働き掛ける。	講師：3名	講師：1名	清流の国づくり推進部 外国人活躍・共生社会推進課
4	地域づくり型生涯学習講座コーディネート事業	市町村や社会教育施設、生涯学習施設等が開催する、地域づくり型生涯学習講座における講師（県派遣）	・市町村担当者会議や実施主体向け事業説明会等の場を活用し、県担当課から市町村や実施主体へ、卒塾生の登用を促していただく。 ・市町村や実施主体から県担当課へ相談等があった場合に、卒塾生の登用を検討いただくよう、県担当課へ要請する。	講師：1名（1講座）	講師：2名（2講座）	環境生活部 環境生活政策課
5	伴走型防災支援事業	高齢者施設での避難確保計画の策定または見直しに向けた実地研修における講師（県派遣）	・県担当課からセンター教員へ相談等があった場合に、センター教員から県担当課へ、卒塾生の登用を引き続き働き掛ける。	講師：7名（3施設） 【活躍継続中】 講師：10名（5施設）	講師：7名（3施設）	健康福祉部 高齢福祉課
6	ため池災害図上訓練	県が開催する、ため池の下流自治会の役員等を対象とする図上訓練における講師（県派遣）	・県担当課からセンター教員へ相談等があった場合に、センター教員から県担当課へ、卒塾生の登用を引き続き働き掛ける。 図上訓練/令和3～7年度実施予定	講師：1名（1地区）	講師：1名（1地区）	農政部 農地整備課 農地防災対策室
7	土砂災害に備える避難対策、避難意識の醸成	6月の土砂災害防止月間中に開催されるイベント「さぼうフェアinかいづ」における講演会の講師（県委託）	・県担当課からセンター教員へ相談等があった場合に、センター教員から適任と思われる卒塾生を紹介する。	講師：1名		県土整備部 砂防課
8	学校安全支援事業	県内の公立小・中・高・特支学校で開催される、学校安全に係る研修会や、災害をテーマとした命を守る訓練等における講師（県教委派遣） 例) 命を守る訓練、DIG、HUG、校内安全点検、避難所開設・運営、高校生防災 など	・学校担当者会議や事業説明会等の場を活用し、卒塾生の登用を促していただくよう、県担当課へ要請する。 ・つながりのある大学教員から関係学校へ、卒塾生の登用を働き掛ける。 ・センター教員が講師として学校へ招聘される機会に、センター教員から当該学校へ、卒塾生の登用を働き掛ける。 例) 講師のサポート役としての登用	【継続活躍中】 講師：1名 (上期16校)	講師：1名（8校）	教育委員会 学校安全課
活躍した卒塾生の延べ人数（重複を除く実人数）				26人（16人）	13人（9人）	